

# 木葉小便り

令和6年9月9日(月)発行  
文責 校長 吉野 新吾



夏祭りの太鼓(6年生)

## “めあて”の確認をしました

8月29日「夏休み明け集会」を行いました。7月19日「夏休み前集会」で話した、『人・本・旅』をベースに、夏休みにしかできないチャレンジができたかを尋ねました。前期後半のスタートとして、木葉小学校が今年1年間を通して取り組む“めあて”を再確認しました。

家庭、地域の支えによって、大きな事故等がなく夏休みを終えることができたことに感謝しています。

【ことしのめあて】

じぶんやともだちの  
おもいやかんがえを  
たいせつにしながら  
がくしゅうする このはの子

## 長崎に行って学ぶ価値とは ～修学旅行より～

6年生が、9月3～4日の日程で長崎方面に修学旅行から帰ってきました。修学旅行に行く前の「出発式」では

- ①いろいろな人や文化に出会い、視野や想像力を広げること
- ②歴史を学ぶのは現在と未来に生かすためであり、長崎の歴史は日本に生きる者として知っておく必要があること

を6年生に伝えました。

学校に戻ってからの「解散式」では、代表の子が「戦争は二度と起こしてはいけないと思いました。」と述べてくれました。だれもが分かっていることですが、長崎の地で改めてそう感じる事が、修学旅行の目的でもあるのです。

思い出づくりの中に学びのある修学旅行となりました。

## 教育環境を整える (参加率:約86%)

～いい学校がいい地域を作り、いい地域がいい学校を作る～

8月25日(日)に、夏休み明けの校内の環境を整えるため、PTA美化作業を行いました。当日に参加できない家庭向けに、事前作業も実施しました。参加率も昨年の84%より上がっていました。また、昨年に続き、運動場でグランドゴルフを楽しむ地域の方々が積極的に除草作業に参加していただきました。(写真下)感謝です。

子供たちにもがんばってもらいました。たくさんの力を合わせることで、教育環境が整っていきます。



お世話になりました



学びの環境は、重要です。今後も、みんなの力で「木葉小学校」を創っていきましょう。



平和集会(平和公園)



ハウステンボスにて